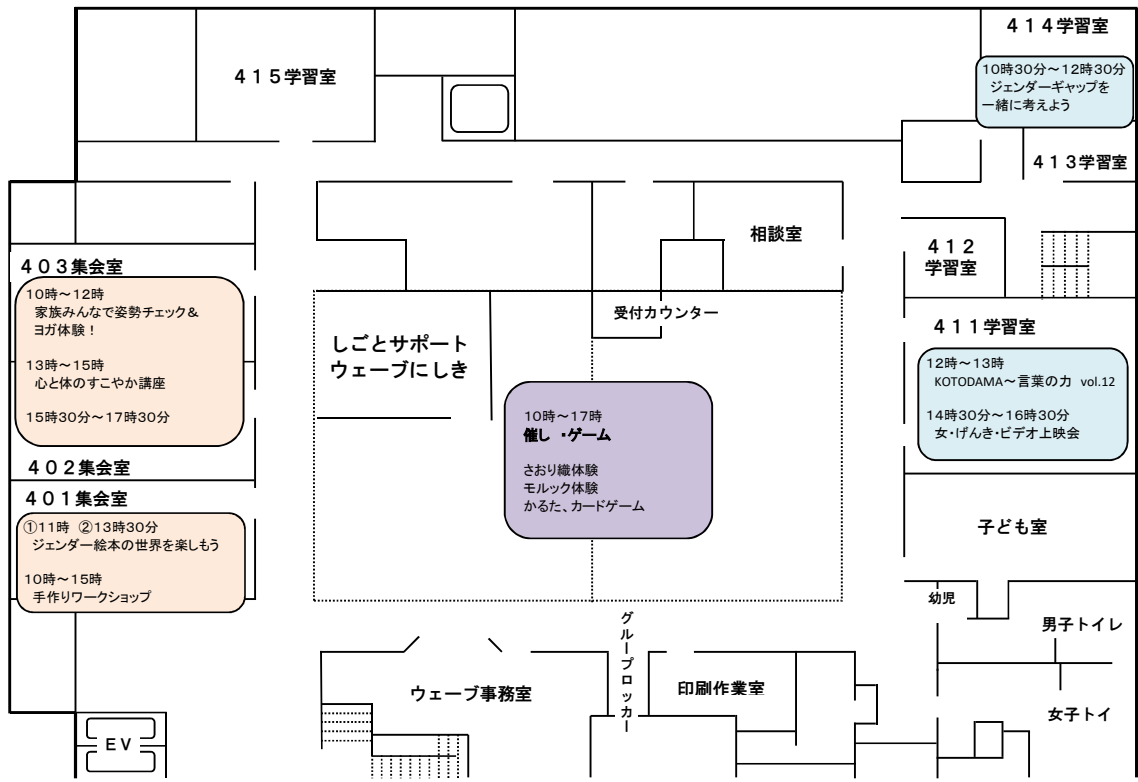


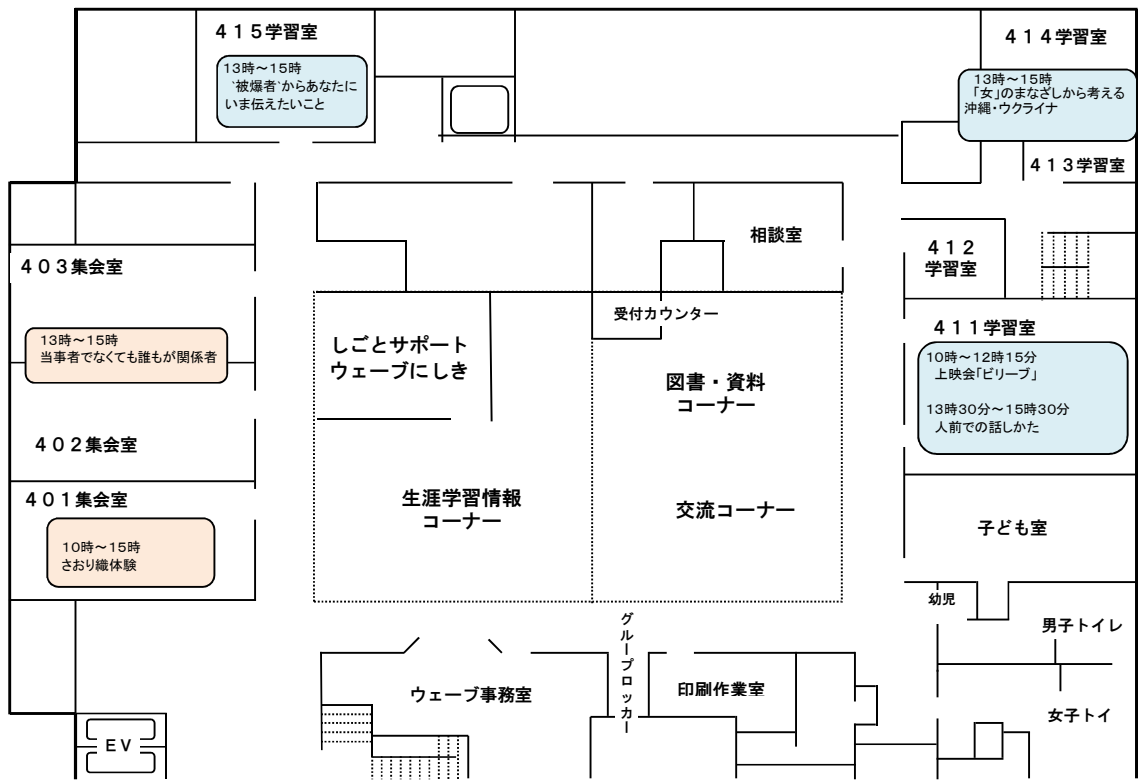
実施イベント一覧

NO	グループ名	企画	概要	実施日
1	ITC-J西宮クラブ	講座	人前での話し方～スピーチのコツ～	11/27
2	特定非営利活動法人 a little	講座 展示 カフェ	ジェンダー絵本の世界を楽しもう 展示：育休、カフェ：コーヒー、ハーブティ	11/26
3	活動推進グループ協議会	運営	運営：上映会等	11/26-27
4	現代を問う会	講座	当事者ではなくても誰もが関係者 優生保護法から母体保護法へ、優生思想は？	11/27
5	女・女 西宮	講座 展示	女・げんき・ビデオ上映会 「紛争地に生きるイラク・シリア・ウクライナで 出会った女性たち」 展示：玉本英子さんのウクライナ取材写真	11/26
6	新日本婦人の会 西宮支部	講座 展示	「女」のまなざしから考える沖縄・ウクライナ 展示：沖縄戦	11/27
7	男楽会	講座	”男のための”心と体のすこやか講座 健康体操&楽しい詩吟体験教室	11/26
8	転ママplus/転勤族ママ&キッズ探検隊in西宮	講座	家族みんなで姿勢チェック&ヨガ体験！ ～転勤族ころからだらボ～	11/26
9	西宮母親大会連絡会	講座 展示	私の介護は誰がする 豊かな老後を過ごすために 展示：国際女性デー、西宮母親大会	11/26
10	婦人民主クラブ阪神支部	講座 体験	”被爆者からあなたに”いま伝えたいこと ふたたび被爆者をつくらないために	11/27
11	ベアテの会	講座	ジェンターギャップ一緒に考えよう！ 諸外国は努力し、日本は何を怠ってきたの？	11/26
12	ブレラかだるべ	体験 展示	体験・展示：さをり織体験	11/26-27
13	朗読シアター 凜々	講座	KOTODAMA～言葉の力 vol.12 朗読 ”晩秋” 山本周五郎	11/26
14	特定非営利活動法人 阪神つばめ学習会	運営	運営：モルック等	11/26
14	特定非営利活動法人 にしのみや次世代育成支援協会 NO BARS	体験 販売	体験：手作りワークショップ 販売：出張ぶちだがしやさん、ハンドメイド小物	11/26

いきいきフェスタ(26日)



いきいきフェスタ(27日)



第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル 家族みんなで姿勢チェック & ヨガ体験！		グループ名 転ママplus/転動族ママ&キッズ探検隊in西宮
開催日時 11月26日(土)10:00～12:00	会場 402・403集会室	参加人数 9人
<p>コロナ禍でテレワークで仕事をしているパパ・ママが増えていたり、運動する機会が激減している子どもたちへ、姿勢の悪さを実感していただき、チェックし合うことで、日々の暮らしの中で後回しになりがちな体へのケアの意識を高めることを目的として開催した。</p> <p>ファミリー・親子・個人、様々な方が参加してくださったが、和気あいあいとしており、初めての方同士も楽しくお話をしていたり、参加者の赤ちゃんのかわいい仕草でみなさん笑顔になり、輪が広がっていた。</p> <p>講師のレクチャーも参加者に対して親身におこなっていただき、姿勢について考える機会になり、男性女性問わず、また年齢問わず、いい学びの機会になったのではないかと思います。</p>		





第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル		グループ名	
ジェンダーギャップ一緒に考えよう！		ベアテの会	
開催日時	会場	参加人数	
11月26日(土)10:30～12:15	413・414学習室	11人	
<p>最初の約45分NHKの番組だった動画「RBG 最強と呼ばれた女性判事 女性たち 百年のリレー」を教材として参加者に見てもらい、その後、動画の感想とそこから考えた参加者の様々な意見を交換した。</p>			
<p>ジェンダーギャップ指数が低迷している状況に関して「諸外国は努力し、日本は何を怠ってきたの？」という副題に関しても、積極的なご意見がいくつかあった。</p>			
<p>「教育機関でたとえば、このようなビデオを生徒たちに見て考えてもらうのはわかりやすい」、「地域での実践の方がいいのではないか」「日本においては、このようなロールモデルがあるのかないのかもわからない」</p>			
<p>「政治の貧困とその結果の教育現場の単なる詰め込み教育の弊害ではないか。たとえば、コスタリカは小国だが、小学校の低学年から憲法で保障される人権について、小学生同士で意見を交わしたりしている。日本はそういう自由が協議、議論を教育の場では怠ってきた」</p>			
<p>参考資料：動画「RBG 最強と呼ばれた女性判事 女性たち 百年のリレー」…アメリカの最強の女性判事と呼ばれたルース・ベイダー・ギンズバーグ、通称“RBG”。87歳で亡くなるまで法廷に立ち続けた。公明正大な人柄で、連邦最高裁判事として、性別に基づく不平等に立ち向かう姿は、アメリカの宝と呼ばれた。RBG誕生までには、自由と平等を求めた女性たちの百年にわたる闘いがあった。参政権を求め命がけで抗議した女性、世界一周を目指して空に散った女性パイロット。信念のバトンをつないだ物語。</p>			



第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル KOTODAMA Vol.12		グループ名 朗読シアター凛々
開催日時 11月26日(土)12:00～13:30	会場 411学習室	参加人数 27人（会場来場者）
<p>講師によるプチ講座は、言葉の持つ力を教えられました。</p> <p>今回のいろいろ売りの一部に、言葉の持つ奥深さを感じていただけたようです。</p> <p>山本周五郎の晩秋は、各人物の気持ちがうまく伝わればと思い、朗読しました。</p> <p>3年ぶりのいきいきで、友人、知人 大変喜んでいただきました。</p>		
		

第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル	グループ名	
心と体のすこやか講座 健康体操&詩吟体験	男楽会	
開催日時	会場	参加人数
11月26日(土)13:00~15:00	402・403集会室	15人



第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル	グループ名	
ジェンダー絵本の世界を楽しもう	NPO法人a little	
開催日時	会場	参加人数
11月26日(土)10:00～15:00	401集会室	50人



『女・げんき・ビデオ&トーク』 紛争地に生きるイラク・シリア・ウクライナで出会った女性たち		女・女西宮
開催日時 2022年11月26日(土) 14:30~16:30	会場 ウェーブ411 学習室	参加者数 14人

講師：玉本英子

(アジアプレス所属のジャーナリスト。中東地域を中心に20年以上取材を続ける。2017年「第54回ギャラクシー賞」報道活動部門優秀賞受
2019年「第26回坂田記念ジャーナリズム賞」特別賞受賞。)

戦争中のウクライナに2022年7月・8月と取材に行かれた玉本さんの取材映像を通して、今のウクライナの様子を聞くことができた。私達がよく目にする戦争のTVニュースも現実だが、また玉本さんの生きる人たち、生き延びる人たちを捉えた映像に、突き刺さるものがあった。普通にあった日常が突然壊される様をまざまざと感じた。印象に残るのは日本のアニメでコスプレをしたり、マンガ本を大切に持っている少女たちの姿だった。砕け散った瓦礫の中にある色あざやかな漫画本が悲しい。

最後に玉本さんがイラク、シリア、ウクライナと取材してきて「戦争始めたらあかんねん、ほんまにあかんねん。止まらへんねん。」と思いをこめていわれた。近年の日本の様子が危うい。心したい。(文責：松本千佳子)



2022年夏ウクライナ玉本英子取材写真		女・女西宮
開催日時 2022年11月21日(月)~11月27日	会場 交流コーナー	参加者数 人

2022年7月・8月にかけてウクライナ南部に玉本さんが取材に行かれたときの写真パネルを展示した。12枚の写真からウクライナの今を感じることができた。

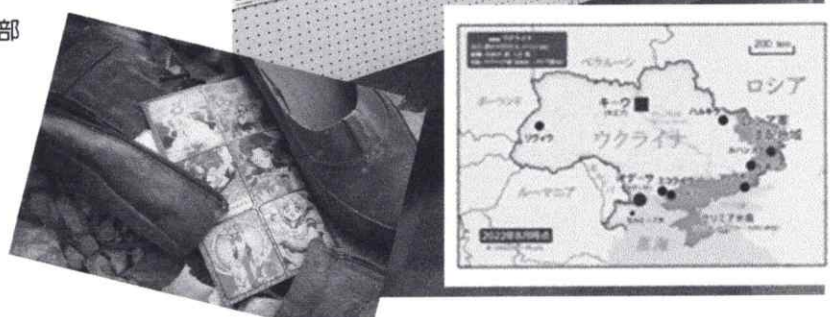
・ロシア軍のミサイル攻撃で破壊されたアパートの部屋に立つ女性。4歳の息子とともに瓦礫のなかから助け出された。妊娠9か月だったが、おなかの子どもは無事だった。




(ウクライナ南部セルヒーフカ・2022年7月・撮影：玉本英子)

第2次世界大戦時にホロコーストを生き抜いた89歳のユダヤ人。幼いころ隠れ住んでいた家の前で。(ウクライナ南部


オデーサ・
2022年7
月・撮影：
玉本英子)



第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル 私の介護は誰がする		グループ名 西宮母親大会連絡会	
開催日時 11月26日(土)15:30～17:30	会場 402・403集会室	参加人数 41人	
<p>みなさんの興味深い題名であり、たくさんの方々が聞きに来てくださった。</p> <ul style="list-style-type: none">・ひとり暮らしでも孤立しない・要介護は迷惑とか家族に遠慮ということではなく、with介護で生きる権利、権利意識を持つ、自立する。・介護保険を学ぶ。（介護をするもの、されるものの両者が！）・深刻な介護職員不足（介護職員が育たない社会）を介護職員が生まれ育つ社会へ 等 <p>みんな真剣に聞き入りました。</p>			
			

第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル		グループ名
当事者でなくても誰もが関係者		現代を問う会
開催日時	会場	参加人数
11月27日(日)13:00～15:00	401・402集会室	21人
<p>講師は、「脳性マヒ者の生活と健康を考える会」代表の古井正代さん。会場の形式は机を使用せず、椅子を車座に配置し、講師を含め誰もが顔の見える関係にしました。これは、講師の古井さんの提案でした。講師を報告し教える立場というイメージから、ざっくばらんに話し合える対等な関係にという試みもあったようです。</p> <p>講演の進行は、講師の古井さんの希望で一問一答を用い、その都度、質問があれば参加者にしてもらいました。脳性麻痺の障害があったからこそ、出会えた仲間、3人の子育てに協力してくれた近所の女性たち、両親、義父母の老後に伴う介護を経験し、実母を、電動車いすで外出できるまでに回復させることができたのだと、全身の力で訴えられました。</p> <p>会場では、古井さんのひとつひとつのエピソードに、笑いあり感動ありで、終始、和やかな雰囲気でした。「障害を不幸と勝手に決めつけないで」と、1970年代に兵庫県が行った「不幸な子供が生まれない運動」を振り返り、障害は社会が作り出していること、障がいがあっても安心して生活できる社会こそが、誰にとっても生きやすい社会になることを気づかされました。</p> <p>参加者の女性からの意見は、典型的な優生思想を持つ母親に疑問を持ち、職場の発達障害の同僚に仕事面で救われる時があることから、障害を否定するのではなくそれぞれの良い所を見つけるようにしたいとのことでした。また、親戚に自閉症の人が居る女性から、今日話を聞いて前向きに考えることが出来るようになったと、嬉しい報告でした。</p> <p>2時間では、足りない、もっと意見交換したかった、そんな思いの参加者が多かったと思います。障がいを持ち、ありのままの自分をさらけ出して生きたい、古井さんの想いは参加者に伝わったはずです。</p>		

第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）

企画のタイトル 人前での話し方 ～スピーチのコツ～		グループ名 ICT-J 西宮クラブ
開催日時 11月27日(日)13:30～15:30	会場 411学習室	参加人数 19人
<p>人前での話し方～スピーチのコツ～として4つの大切な事を、全員参加型で実験を交えながらワークショップ形式で行った。突然スピーチを指名された時に、「何について話したらよいか」「その時に大切にしたい4つのこと」①良い印象②効果的な声の使い方③魅力的なボディランゲージやジェスチャー④スピーチやお話の文章のつくり方を共に学んで頂いた。</p> <p>タイトルに共感していただいたのか、40代男性が早くから来られ、講座、ワークショップでの実践にも真摯な態度で参加された。＜満足＞に花丸が付き、「スピーチの柱（骨組）が出来たように思います。これから肉付けするのが楽しくなりました。」というご意見を頂いた。</p> <p>続いて「あなたが大切に思っている事」を1人2分以内で全員にスピーチをして頂いた。驚く程自由にいきいきとスピーチされ、参加者は、コミュニケーションスキルの一つでもある聴くこともしっかりとされ、とても盛り上がった講座となった。コロナ禍の影響なのか、人と触れ合い、話すことが楽しく思われたのかもしれない。参加者の年代は、40代から80代であった。</p>		




第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）




企画のタイトル 「女」のまなざしから考える沖縄・ウクライ ～「暴力」に抗う手がかりを探して～		グループ名 新日本婦人の会西宮支部
開催日時 11月27日(日)13:00～15:00	会場 413・414学習室	参加人数 16人
講師：銘苅千栄子さん (元兵庫県立高校教師 沖縄二世)		
意見・感想 「女の役目がどんなに大事か よくわかりました。」 「闘いの本質をもつ男、強い男に ならず弱い男になってほしい。」 「とても深いお話しでした、ケアの倫理が平和につながると学びまし た。」「2つの講座に参加しました。どちらもとても感銘をうけまし た。女のまなざしから…は、深い内容で考えさせられる内容でし た。」「戦争暴力の問題と女性差別の問題が関連していることがよく 理解できました。日本のジェンダーギャップも相変わらずひどい状況 で、早く解決しなければと思いますが…」「女のまなざしからの戦争 の話を初めて聞いて気がして…新しい思いが広がってきました。」 「先生の思いが伝わってきて、学びたい行動して（声をあげることも 含め）いかねければと思いました。心をふかくゆさぶる講演でし た。」「ニュースでわからない事が聞けてよかったです。」「日本で は、海外のニュースや政治の報道が少ないと感じていて、知りたい事 は、自ら調べないと難しいと改めて思います。もっと平和な世の中にな る様に。」		




第22回 いきいきフェスタ実施報告（講座）


企画のタイトル ”被爆者からあなたに”いま伝えたいこと		グループ名 婦人民主クラブ阪神支部
開催日時 11月27日(日)13:00～15:00	会場 415学習室	参加人数 13人
<p>講師 千葉孝子さんのOKいただき、戦後77年たった今も1945年8月6日広島、9日長崎の原爆投下された、その町の人々のその時は決して過去にするのではなく、今です。現在と思います。千葉さんのお話は機会があったらもっとお聞きしたいです。</p> <p>千葉さんは何度か「お兄さんや母さんが話してくれました」とおっしゃり、「リアルに話せたんです」と身体に原爆のコクインが残っていることで苦しくイタク、苦しめる原因は国のエゴから、国民に強いことの残こくな結果であり、許されないものであることは明白です。</p> <p>ウェブの皆さんにも婦民の会員にも再びお話をさせていただく機会をもうけたいと思います。聞かせていただいた私たちが、子どもたちに、6の日に様々な機会に話していきたいと思います。</p> <p>地球上から核兵器の廃絶をさげびつづけ、世界の平和の実現を目指しましょう。（原文ママ）</p>		
		


第 22 回 いきいきフェスタ実施報告（催し）

企画のタイトル モルック、かるた、カードゲーム（プラベ）		グループ名 阪神つばめ学習会 ウェーブ	
開催日時 11月26日（土）10：～17：00	会場 交流コーナー	参加人数（延） 40人	
<p>気軽に、誰でも参加できる催しとして企画・実施した。モルックには、NPO法人阪神つばめ学習会の学生講師が運営協力として参加してくれた。とても優しく子どもたちに接してくれ、大人気であった。また、子どもだけでなく、高校生や年配の方にも楽しんでもらった。</p> <p>カードゲームのプラベは、「プライベートゾーンを守る」ことを学ぶ幼児向けの性教育教材で、すぐ始められること、簡単でありながら競い合う面白さもあり、子どもが何度も何度も挑戦していた。アンケートからも、「1日中家族と楽しめた」、「親子連れなどに気軽に楽しんでいただけ、イベント参加を呼び込めた」、「ホールに子どもたちの笑い声が聞こえてよかった！」など好評であった。</p> <p>次回のフェスタでも、気軽に楽しめる催しとして、活動推進グループの協力を得て実施したい。</p>			
			
			


企画のタイトル 上映会「ビリーブ」-未来への大逆転-		グループ名 活動推進グループ協議会	
開催日時 11月27日（日）10 00：～12：15	会場 411 学習室	参加人数 16名	
<p>活動推進グループ協議会の企画として実施した。準備、受付、司会進行、広報を参画グループで分担をし、協同で実施できた。</p> <p>上映作品は、参画グループで検討し、「困難に負けない気持ちになる。幅広い年齢層の参加者が見込める」とのことから「ビリーブ」に決定した。</p> <p>「すばらしい映画だった」「ふたん観られない作品が観られた」と参加者の満足度は高かったが、参加人数が少なかったのが残念であった。次回実施する場合は、より多く方に来場してもらえるよう、みんなで改善点を検討したい。</p>			
			


第22回 いきいきフェスタ実施報告（展示・WS）

企画のタイトル グループ活動紹介		グループ名 ブレラかだるべ	
開催日時 11月22日～27日	会場 交流コーナー	参加人数 不特定多数	
<p>「ブレラかだるべ」の活動紹介チラシ、1月開催予定の市民企画講座チラシ、活動が紹介された新聞記事、テレビ番組のYouTube版のQRコードなど。「さをり織」の体験コーナーも担当したので、さをり織の作品も展示。作品を目にし実際に触れ、体験を申し</p>		 <p>込む人も複数。また、QRコードをスマホで撮り「時間が無いので後で見ます」と言う人もいた。</p>	

企画のタイトル さをり織体験		グループ名 ブレラかだるべ	
開催日時 11月26日～27日	会場 交流コーナー	参加人数 体験26人 来場42人	
<p>26日、オープンと同時に体験希望者が殺到し、設置された四台の織機はフル稼働。友達と誘い合って来られた二人連れや、別のイベントに参加したついでに、立ち寄って、さをり織の魅力にハマった家族連れでにぎわった。夫婦で交代交代に織って、</p>		 <p>27日も、オープン早々体験希望者が訪れた。二日続けて織りを楽しむ家族の姿もあった。</p>	

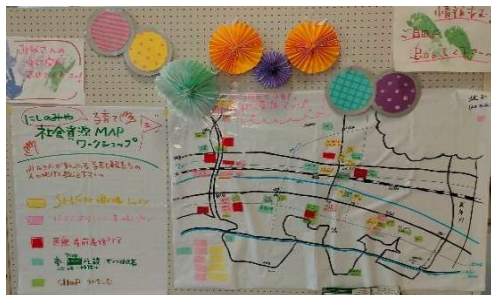
第22回 いきいきフェスタ実施報告（展示・WS）

企画のタイトル 出張「ぶちだがしやさん」		グループ名 特定非営利活動法人 にしのみや次世代育成支援協会（NO BARS）	
開催日時 11月26日 10時～17時	会場 エレベーターホール	参加人数 スタッフ7名、 来場者のべ70名	
いつも「ぶちだがしやさん」に来られるリピーターさんと新規の方と概ね半々の方が立ち寄ってくださった。お昼前後が集中し16時頃までは途切れることなく来てくださった。親子で楽しそうに駄菓子を選ぶ様子や大人の方も喜んでくださり、来場者さんとの会話も楽しめた。			

企画のタイトル ワークショップ（クリスマスオーナメント、マスクうさぎ、フォトフレーム）		グループ名 特定非営利活動法人 にしのみや次世代育成支援協会（NO BARS）	
開催日時 11月26日 10時～15時	会場 401	参加人数 スタッフ4名、 来場者のべ33名	
新規の方が三分の一ほどで子どもから大人の方まで楽しんでいただけました。3つのワークショップ全部を体験される方もあり、長い方は1時間ぐらい過ごしてくださった。子どもたちが体験する間、目を細めて見守るお父さんがいらしたり、難しい折り紙に挑戦する子や集中して作品を作り上げる子もいて、微笑ましい空間になった。			

第22回 いきいきフェスタ実施報告（展示・WS）

企画のタイトル a little カフェ	グループ名 NPO法人 a little
開催日時 11月26日(土)10～15	会場 エレベーター前
参加人数 30人	




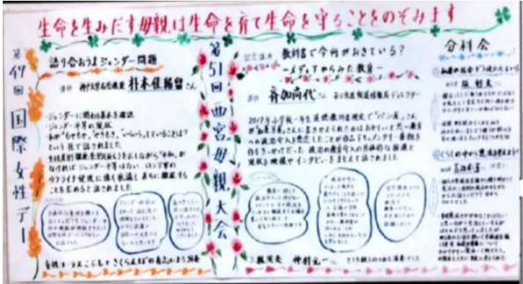
企画のタイトル 被爆者からあなたに”原爆と人間”パネル	グループ名 婦人民主クラブ 阪神支部
開催日時 11月21日(月)～27日(日)	会場 交流コーナー
参加人数	

”原爆と人間”パネル30枚ありますが、10枚チョイスして展示版に6枚（大きいので）貼れませんでした。他のパネルも貼れる機会をさがして展示したいです。



第22回 いきいきフェスタ実施報告（展示・WS）

企画のタイトル 沖縄戦パネル展示		グループ名 新日本婦人の会西宮支部	
開催日時 11月21日(月)～27日(日)	会場 交流コーナー	参加人数 多数	
沖縄戦の8枚のパネルと説明文、感想用紙、沖縄戦に関する新聞記事を展示、感想を書いてくれる方は少なかったが、フェスタ当日は、立ち止まって写真を見ていた方を多く見かけた。			
感想：「日本が二度と戦場になることがないように、沖縄に心を寄せて、世界中に平和がおとずれますよう」など			

企画のタイトル 国際女性デー・西宮母親大会報告		グループ名 西宮母親大会連絡会	
開催日時 11月21日(月)～27日(日)	会場 交流コーナー	参加人数	
「生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます」のスローガンを掲げ、第47回国際女性デー「語り合おうよジェンダー問題」（講師：朴木佳緒留さん）、第51回西宮母親大会「教科書で今何がおきている？」（講師：齊加尚代さん）を行いました。今年は「私たちの税金どう使われている」、「くらしの中から憲法を考えよう」と二つの分科会を持つことができ、それぞれ大いに学ぶことができました。			

アンケート集計結果

いきいきフェスタ（講座・上映会 合計）

延参加者数 259 人

回答者数 159 人

回答率 61 %

1. あなたについて

・ 性別	① 女性	119 人	74 %
	② 男性	34 人	21 %
	③ 自由記述	0 人	0 %
	無回答	7 人	4 %
・ 住所	① 西宮市内	120 人	80 %
	② 市外	26 人	17 %
	無回答	4 人	3 %
・ 年代	① 10代	2 人	1 %
	② 20代	1 人	1 %
	③ 30代	0 人	0 %
	④ 40代	12 人	8 %
	⑤ 50代	27 人	18 %
	⑥ 60代	28 人	19 %
	⑦ 70代	61 人	40 %
	⑧ 80代以上	20 人	13 %
無回答	0 人	0 %	

2. ウェーブはご存知でしたか？

	① 初めて	47 人	30 %
	② 利用したことがある	104 人	67 %
	無回答	5 人	3 %
②の内訳	講座	63	
	上映会	25	
	情報コーナー	23	
	グループ活動	29	
	相談	5	
	その他	12	
	無回答	3	

3. いきいきフェスタを何でお知りになりましたか？

市政ニュース	25 人	12 %
西宮市HP	7 人	3 %
ウェーブ窓口	24 人	11 %
知人の紹介	66 人	31 %
チラシ	62 人	29 %
その他	29 人	14 %

4. いきいきフェスタの満足度について

満足	129 人	85 %
やや満足	15 人	10 %
普通	7 人	5 %
やや不満	1 人	1 %
不満	0 人	0 %

5. いきいきフェスタで他に参加する（した）催しはありますか

① ある	64 人	45 %
② ない	45 人	31 %
無回答	34 人	24 %

以上

KOTODAMA

～言葉の力 vol. 12～

晩秋

山本 周五郎

2022年 11月26日 土曜日 12:00～13:30 入場無料

講師・演出 石本伎市朗

俳優・演出家。兵庫県立ピッコロ演劇学校 本科・研究科1期卒業。劇団神戸を経て、アリスプロモーション所属にて活動中。また近年は演劇メソッドを導入した企業研修の講師も務めている。
主な出演作：映画「ラストサムライ」、テレビ「いのちの現場から」「やんちゃくれ」
舞台「源氏物語」「パパ I Love You」「スタア」「神戸ジャズ物語」「ME AND MY GIRL」「お家さん」
「検察側の証人」「ショウ・ポート」他多数。

出演 朗読シアター凜々

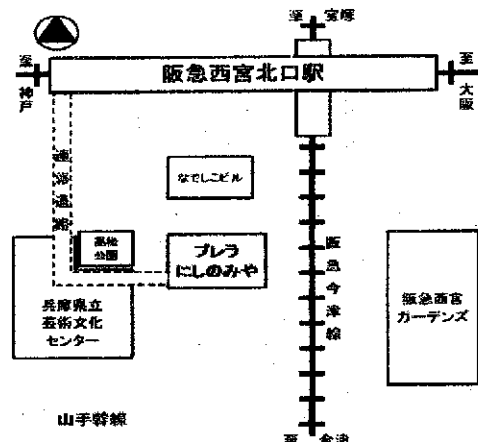
- ◆定員：30人
- ◆場所：西宮市男女共同参画センター ウェーブ
(フレラにしのみや 4階)411学習室
- ◆申込み：不要 当日会場へお越しください。
- ◆問合せ：0798-73-5173(島津)

◇託児が必要な場合は11月18日(金曜日)までにウェーブにお申し込みください。

【お申込み・お問い合わせ】
西宮市男女共同参画センター ウェーブ

〒663-8204 西宮市高松町4-8 フレラにしのみや 4階
TEL:0798-64-9495 メール:vo_jyousei@nishi.or.jp

※マスク着用・手指消毒にご協力ください。
状況により、中止する可能性があります。



阪急西宮北口駅 南改札口から約200m
西宮市男女共同参画センターウェーブは
フレラにしのみや 4階です

主催/朗読シアター凜々・西宮市

女・げんき・ビデオ&トーク

◇ビデオ：『紛争地に生きるイラク・シリア・

ウクライナで出会った女性たち』

玉本英子取材映像 2020



ロシア軍の砲撃で破壊された前線地帯の村を進む。
(2022年8月3日・ミコライウ近郊・撮影:坂本卓)



相次ぐミサイル攻撃で、心に傷を負う子どもたちが増えている。ぬいぐるみを使ったトラウマケアを受ける少女。(2022年7月27日・ウクライナ南部オデーサ・撮影:玉本英子)

◇トーク：玉本 英子

アジアプレス所属のジャーナリスト。テレビ報道番組のニュース特集、新聞、ネット記事などで発表。

2004年ドキュメンタリー映画「ザルミーナ・公開処刑されたアフガニスタン女性」監督。2017年「第54回ギャラクシー賞」報道活動部門優秀賞受賞。2019年「第26回坂田記念ジャーナリズム賞」特別賞受賞。

これまで映像記者の玉本英子さんは20年以上、イラクやシリアなどの中東地域を中心に取材を続けてきました。そして今年夏、一か月間ウクライナに入り、南部地域を取材してきました。

現地の女性や子どもたちはどんな思いで日々を過ごしているのか取材映像を見ながら、戦争は何をもたらすのか、ともに考えたいと思います

2022年11月26日(土) 午後2:30~4:30

場所 西宮市男女共同参画センターウェーブ 411学習室

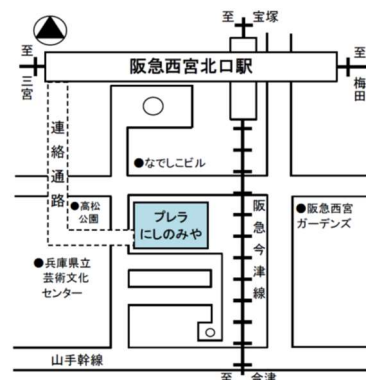
定員 40名(予約不要) 参加費 無料

主催 女・女西宮 / 西宮市

問合せ 女・女西宮(松本) 0798-65-3320

託児 あり(要申込み・先着順・無料)

11月18日(金)までにウェーブ(0798-64-9495)までお申し込みください



阪急西宮北口駅 南改札口から約200m
西宮市男女共同参画センターウェーブは
プレラにしのみや 4階です

「私の介護は誰がする」

～豊かな老後を過ごすために～

「いま」を生きる事、ピンピンころりを願っていても、実際は難しいこと。
自分自身の老いとおとろえに備えることが大事です。

おはなし

川口 啓子 さん

(大阪健康福祉短期大学 附属 福祉実践研究センター長・
尼崎医療生協理事)

日時 2022 年
11月26日(土)
午後3時30分～5時30分

会場 西宮市男女共同参画センター
ウェーブ 402・403 集会室

参加費 無料

定員 60名

託児有り 1歳～就学前

事前の申し込みは不要

★問合せ先
携帯 080-6176-2734 沖永由紀子

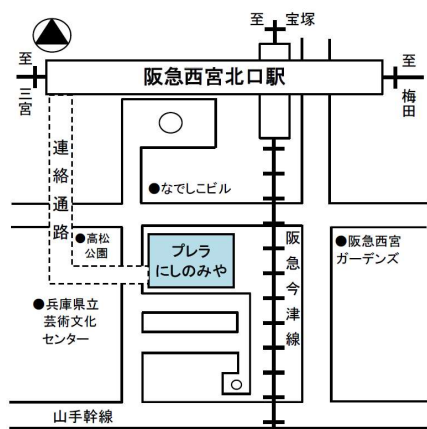


プロフィール

介護福祉士養成課程、現任介護職員研修プログラムの開発に関わって約20年余り。

東北大学大学院経済学研究科博士課程後期課程修了。

祖母が寝たきり、母は若年性アルツハイマー、舅は脳梗塞、叔母は脳腫瘍・・・と、介護経験は豊富です。



阪急西宮北口駅 南改札口から約200m
西宮市男女共同参画センターウェーブは
プレラにしのみや 4階です

マスク着用・手指消毒にご協力ください。
状況により、延期または中止する可能性があります。

主催 西宮母親大会連絡会／西宮市

当事者ではなくても誰もが関係者！

日時 11月27日(日)午後1時～3時

会場 西宮市立中央公民館402・403集会室 (プレラにしのみや4階)

講演 優生保護法から母体保護法へ、それでも残る優生思想！

講師 古井正代さん(脳性マヒ者の生活と健康を考える会代表)

主催 現代を問う会 / 西宮市

*申し込み不要・参加費無料

*託児が必要な場合は、11月18日までにウエーブ(☎64-9495)にお申込み下さい。
マスク着用・手指消毒にご協力ください。状況により、延期または中止する可能性があります。

古井正代×パギヤン(趙博)編・著(ハンマウム出版)

「当事者ではなくても誰もが関係者」

- 優生思想を廃絶し、差別と戦争に抗するために -

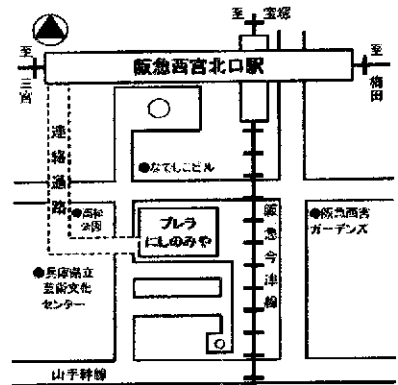
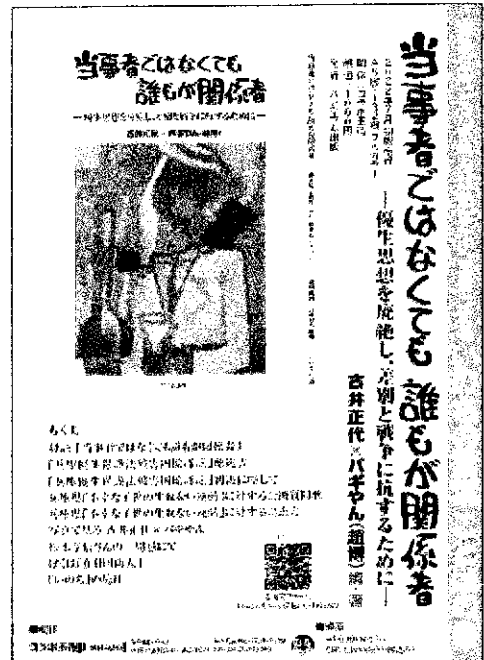
街なかで車椅子の人を見かけることが、珍しくない社会になってきました。しかし、安全な移動は必ずしも保障できていません。介助者を伴わず、電動車椅子で移動する講師の古井さんは、移動のルートを頭に入れ巧みにエレベーターを利用し地下街にも降りていきます。

日本政府の「障害者権利条約」に関する受け入れ姿勢は、世界水準から見て大きく遅れているのが現実です。条約は2006年に国連で批准されましたが、日本政府が批准したのは2014年。その後の障がい者への権利としての施策は、決して充実しているとは言えません。

なぜ、東欧諸国と比べ日本社会は社会保障への取り組みが進まないのか？そこには、優生思想が大きく影響しています。優秀な子孫を残すための差別的な思想が、現実の社会を形成しているのです。

考えてみましょう。身体・精神に障がいがあることが生きづらい社会は、その「当事者」の責任なのでしょうか。社会に参加している誰にとっても、障がい者の存在に無関心であってはならないでしょう。誰もが、今は「健全者」として生活している方々も、年を重ねるなかで介護を受ける身になるかもしれません。決して、他人事ではないのです。

障がいは個人の問題ではなく、社会で創られた問題と捉えることが、誰にとっても利益になる考え方です。講師の古井さんは今回、このタイトルの書籍「当事者ではなくても誰もが関係者」を出版されました。地域の小学校に通学、障がいであることを社会に問いかける「青い芝」の運動、3人の子育て奮闘記、いつでも周りの人を巻き込む古井さんの話を聞いてみましょう。当日は車座で席を配置し、みんなが同じ目線で顔を見えるようにする予定です。ざっくばらんに話し合ひましょう。参加者の皆さんと想いを共有したいと思います。(恵)



阪急西宮北口駅 南改札口から約200m
西宮市男女共同参画センターウエーブは
プレラにしのみや 4階です

【連絡先：西宮市上ヶ原7番町1-6-107(折口方) ☎0798-52-9157】

人前での話し方



～スピーチのコツ～

そのために大切な4つのこと

皆様は上手な自己紹介ができたらいいのと思われたことはありませんか？

また突然スピーチを指名されて困ったことはありませんか？

人前で話をする時に何に気を付けて話したらよいかということ、

その時に大切にしたい4つのことについてお話ししましょう。

- ①良い印象
- ②効果的な声の使い方
- ③魅力的なボディランゲイジやジェスチャー
- ④スピーチやお話しの文章の作り方

人間力とコミュニケーション力は、無くてはならないツールの一つですね。

日時：2022年**11月27日(日)** 13:30～15:30

場所：西宮市男女共同参画センター ウェーブ 411 学習室

阪急西宮北口駅南出口から南約200m プレラにしのみや4階

講師：川崎 邦子氏

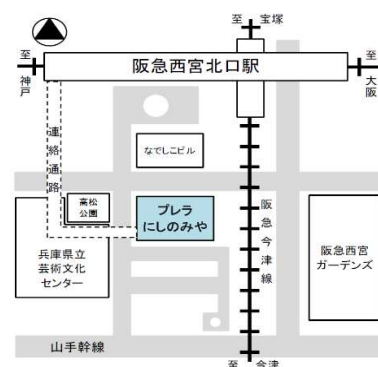
ITC-J 会員（岡山クラブ）

参加費：無料

参加対象：どなたでもご参加いただけます。

定員：40名

問い合わせ先：090-1714-6883 松山



阪急西宮北口駅 南改札口から約200m
西宮市男女共同参画センターウェーブは
プレラにしのみや 4階です

西宮市において震度5弱以上の地震が発生した場合及び、午前8時現在気報（暴風・大雨・洪水のいずれか）が発令中、又はそれ以降イベント開始時間までに発令された場合、イベントは中止します。

個別にご連絡はいたしませんので、各自で十分にご注意ください。

主催：ITC-J 西宮クラブ / 西宮市

*** ** 広報 *** **

11月
26(土) 27(日)

いきいきフェスタ

@男女共同参画センター ウェーブ

市民グループが企画する講座や展示、ワークショップやモルルク体験など多彩な催しを行います。詳しくは市のホームページ、公民館や図書館等で配布のチラシをご確認ください。

※入場無料。託児は11月18日までに要申込

講座

上映会

ぶちだがしやさん

さをり織体験

カフェ

手作りワークショップ

活動展示

など

☎ 男女共同参画推進課 (0798・64・9495) 📠 92365230

兵庫県西宮市役所
@nishinomiya_shi

☆第22回いきいきフェスタ☆

11/26(土)、27(日)に男女共同参画センターウェーブで市民参画イベント「いきいきフェスタ」を開催。
市民グループが企画する講座や展示、手作りワークショップ、出張ぶちだがしやさんなど多彩な催しを行います。入場無料。申込不要。

(詳細→)
nishi.or.jp/bunka/danjokyo...

午後5:00・2022年11月21日

市政ニュース 10月25日号

西宮市公式 Twitter (11/21 配信)

カルチャーイベントカレンダー-11月号

いきいきフェスタ

西宮市男女共同参画センター ウェーブ の催し ☎0798-64-9495

市民グループが企画する講座やワークショップ、展示、駄菓子販売、モルルク、すごろく、かるたなど多彩な催しを行います。

日時 ■ 11/26(土)~27(日) 10:00~17:00

会場 ■ 男女共同参画センターウェーブ(プレラにしのみや4階)

参加費 ■ 無料

お問合せ ■ 西宮市男女共同参画センター ウェーブ ☎0798-64-9495

西宮市役所
2022年11月21日

☆11/26(土)、27(日)に第22回いきいきフェスタを開催☆

市は、男女共同参画社会の実現を目指し、市民参画イベント「いきいきフェスタ」を開催します。
フェスタでは市民グループが企画する講座や展示、手作りワークショップ、出張ぶちだがしやさん、モルルク(フィンランド生まれのスポーツ)など多彩な催しを行います。
入場は無料で申込みも不要です。ぜひ、お越しください。...もっと見る

👍 25

●いきいきフェスタ 11月26日(土)~27日(日)10時~17時。講座、手作りワークショップ、焼菓子や駄菓子販売など。入場無料。📍&📍西宮市男女共同参画センターウェーブ(☎64-9495)

宮っこ 11・12月号 23 ページ (EVENT)

☆西宮市公式 LINE でも特別に配信しました！
(11/21 配信)

西宮市公式 Facebook (11/21 配信)